

7. 病院群の構成等

様式 A－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県） 横浜旭中央総合病院（神奈川県）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
神奈川県	横浜	横浜旭中央総合病院 (病院施設番号：030301)		東京都	区西北部		医療法人社団明芳会 板橋中央総合病院 (病院施設番号：030221)		神奈川県	横浜		成和クリニック (病院施設番号：096837)		横浜旭中央総合病院群 初期研修プログラム	6
				神奈川県	相模原		北里大学病院 (病院施設番号：030296)		神奈川県	横浜		しらはた胃腸肛門クリニック (病院施設番号：191163)			
				東京都	南多摩		医療法人財団明理会 鶴川サナトリウム病院 (病院施設番号：030302)					(病院施設番号：)			
				神奈川県	横浜		医療法人社団明芳会 江田記念病院 (病院施設番号：067248)					(病院施設番号：)			
				神奈川県	横浜		聖マリアンナ医科大学横浜市 西部病院 (病院施設番号：030255)					(病院施設番号：)			
				埼玉県	南西部	追加	医療法人財団 明理会 イムス富士見総合病院 (病院施設番号：106314)					(病院施設番号：)			
				神奈川県	川崎南部		社会医療法人財団 石心会 川崎幸病院 (病院施設番号：030793)					(病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			
							(病院施設番号：)					(病院施設番号：)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

- ・関連病院であり、病院合同で指導医・研修医を中心とした症例発表会、学会等を重ねており、双方の提供する医療の把握・綿密な連携体制が取れている。
- ・指導医数・症例数・症例のバリエーション共に十分な体制が取れており、頻度の高い負傷又は疾病に適切に対応できるような基礎的な診療能力を身に付けることが出来る。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。